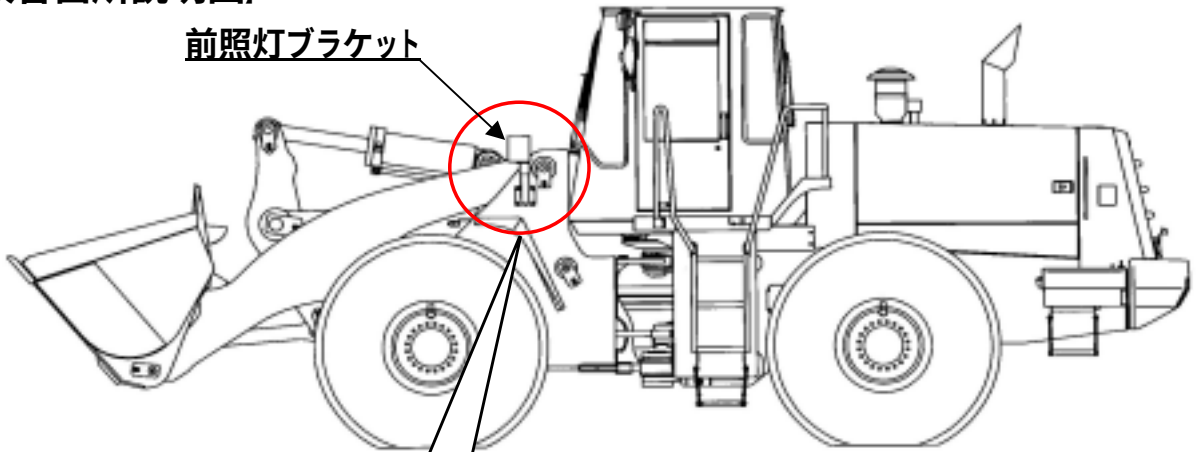


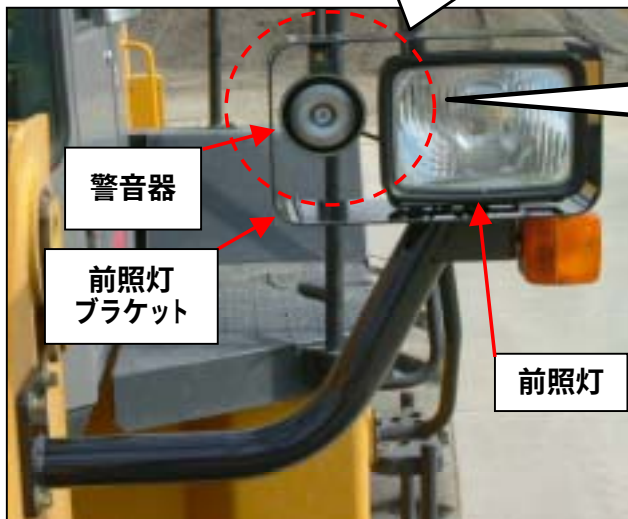
[改善箇所説明図]

前照灯ブラケット



警音器の取付けブラケットの強度が不足しているため、走行時等の共振により当該ブラケットに亀裂が発生することがある。そのまま使用を続けると、亀裂が進行して警音器の音色が変化し、最悪の場合、警音器が脱落するおそれがある。

対策前 (警音器周辺写真)



対策前 (警音器写真)



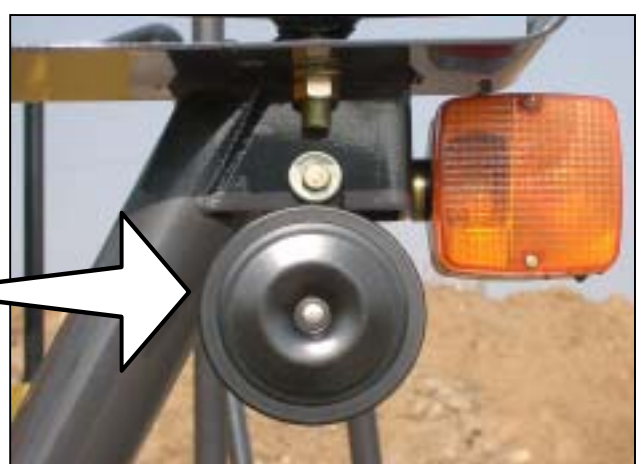
措置内容

全車両、警音器の取付けブラケットの強度を増した対策品と交換するとともに、警音器が共振しないように取付位置を変更する。

対策後 (警音器周辺写真)



対策後 (警音器写真)



警音器の保安基準(43条)を満足させるため、警音器を変更する。